

「さかさま(あべこべ)の人生(生き方)」

(マタイの福音書 5:3-10)

序論

1. 私たちが大切にしているものとは？
2. 私たちの社会の価値観は？
3. 聖書が示す価値観とは？
4. マタイ 22:36-40

「先生、律法の中でどの戒めが一番重要ですか。」

イエスは彼に言われた。「『あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』これが、重要な第一の戒めです。『あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい』という第二の戒めも、それと同じように重要です。この二つの戒めに律法と預言者の全体がかかっているのです。」

5. 山上の説教の序文(八福/至福の教え)
 - (1) 神の国の価値観
 - (2) 神の民がどのように生きるべきかの指針

本論

1. 構成

- | | | |
|--------------|--------|--------|
| (1) 前半(3-6) | 内面の姿勢、 | 神への方向 |
| (2) 後半(7-10) | 対人関係、 | 隣人への方向 |

2. 注目箇所

- (1) 「心の貧しい者」(3)「悲しむ者」(4)「迫害されている者」(10)
- (2) なぜ？

3. イエスの道

- (1) イエスの降りていく道(生き方)
- (2) マルコ 9:35
「だれでも先頭に立ちたいと思う者は、皆の後になり、皆に仕える者になりなさい。」
- (3) マタイ 19:30 「しかし、先にいる多くの者が後になり、後にいる多くの者が先になります。」
- (4) 十字架

考えてみましょう

1. あなたは、どのような生き方を目指しますか？
2. しかし、現実には・・・じゃあ、どうしますか？